

[プレスリリース]

日本勢好調を維持。トップ5に3チーム スペイン・マヨルカ島で開催の470級世界選手権大会



暫定トップキープの磯崎／関組（左）と1点差で暫定2位の岡田／吉岡組

© Bernardí Bibiloni/Int. 470 Class

スペイン・マヨルカ島で開催中の「2024年470級世界選手権大会」。レース日2日目も陸風の影響で難しいコンディションの中、日本勢が好調を維持しています。

磯崎／関組はレース序盤で出遅れてもフィニッシュまでに巻き返す粘りの走りで暫定トップをキープ。岡田／吉岡組は確実に上位で順位をまとめる安定感でトップに1点差の2位まで順位を上げてきました。4位、5位には共に子育てをしながら競技を続けるフランスのカミーユ ルコントルと日本の吉田 愛のベテランチームがつけています。高山／盛田組も順位を3つ上げ暫定17位です。

今日で予選シリーズが終わり、明日からは上位と下位に分かれて戦う決勝シリーズに移行します。日本勢は参加4チームすべてが上位のゴールドフリートに進出。僅差の接戦は最終日の3月3日まで続きます。

今大会はパリ2024オリンピック・男女混合470級日本代表の一次選考大会でもあり、表彰台に上った場合、1位は総合ポイントからマイナス8点、2位はマイナス7点、3位はマイナス6点のボーナスポイントが付与されます。

【5レース終了時の成績】（参加61艇）

- 1位：磯崎 哲也／関 友里恵 10ポイント
2位：岡田 奎樹／吉岡 美帆 11ポイント
3位：Simon Diesch／Anna Markfort（ドイツ）12ポイント
4位：Camille Lecointre／Jeremie Mion（フランス）15ポイント
5位：吉田 愛／吉田 雄悟 19ポイント

- 17位：高山 大智／盛田 冬華 35ポイント

大会公式サイト：<https://2024worlds.470.org/en/default/races/race>

成績表：<https://2024worlds.470.org/en/default/races/race-resultsall>

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

日本セーリング連盟広報委員会 kohou@jsaf.or.jp
または 西 朝子 sailingnishi@gmail.com 090-1042-9262

JSAF 公式サイト <https://www.jsaf.or.jp/>
オリンピック強化委員会サイト <http://jsaf-osc.jp/>